



2010年8月25日

持続可能な社会を実現するための世界的な枠組みである、
「国連グローバル・コンパクト」に参加します
～ 社会の良き一員として、責任ある企業市民として ～

日本興亜損害保険株式会社（社長 兵頭誠）は、「国連グローバル・コンパクト」の支持を正式に宣言し、参加企業として登録されました。

国連グローバル・コンパクトは、各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。1999年1月に開かれた世界経済フォーラムの席上でアナン国連事務総長(当時)が提唱し、翌2000年7月にニューヨークの国連本部で正式に発足しました。

現在までに、世界135カ国で8,500を超える企業・団体(うち日本の企業・団体は117)が参加しており、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応および腐敗の防止に関わる10項目の基本原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続しています。

弊社は、国連グローバル・コンパクトの10原則（「人権」「労働基準」「環境」「腐敗防止」）を支持し、企業の社会的責任（CSR）を果たすための活動に積極的に取り組むことにより、グローバル企業として責任ある経営を推進し、市民社会の一員としての役割を自発的に果たしていきます。

（国連グローバル・コンパクトの10原則）

人権 企業は、

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準 企業は、

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境 企業は、

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止 企業は、

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

（ご参考サイト）

・国連グローバル・コンパクト (<http://www.unglobalcompact.org/>)

・グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク (<http://www.ungcnj.org/>)



Global Compact Network
Japan

以上